

平成15年度海洋教育事業
こども海洋リサーチ
ハワイ海岸線巡視報告書



福岡県川崎中学校

小賀 優平

日程表【B&Gこども海洋リサーチハワイ】

日	月日(曜)	地名	現地時刻	交通機関	摘要	朝	昼	夕
1	2003年 12月20日 (土)	東京(成田)発 ホノルル着	20:20 07:55	JAL76 専用車	空路、ホノルルへ 所要時間約6時間30分 *****日付変更線通過***** 着後、市内観光(ヌアヌバリ、 官庁街等) 昼食後、ワイキキ海岸線視察、 ワイキキ水族館視察 【ホノルル泊】	-	-	機内
2	12月21日 (日)	ホノルル滞在	終日	専用車	ダイヤモンドヘッドトレッキ ング(山頂より海岸線視察) ノースショア、サンセットピ ーチにてオアフ島北部海岸線 視察、ピショップ博物館見学 【ホノルル泊】	○	○	○
3	12月22日 (月)	ホノルル滞在	終日	専用車	ハナウマ湾海洋教育センター 見学後、ハナウマ湾海岸線視 察及び海洋生物視察 ハワイ大学研究施設、ココナ ツアイランドにて海洋生物 教育プログラム受講 夕食後、ショッピング 【ホノルル泊】	○	○	○
4	12月23日 (火)	ホノルル発	07:40	JAL 8071	ホノルル空港へ 空路、成田へ 所要時間約8時間 *****日付変更線通過***** 【機中泊】	○	機内	機内
5	12月24日 (水)	東京(成田)着	11:35		通関後、解散 羽田空港、東京駅までは引率 が付きまます。	-	-	-

※この日程表は、最も新しい資料に基づいて作成されていますが、交通機関の都合により発着時刻の変更が生じることがあります。

リムジンバス領収券
LIMOUSINE BUS RECEIPT

成田空港発 DEP. NARITA

NO. 12-64728-03

乗車日 DATE 2003-12-24 出発時刻 TIME 12:45発

区間 FROM TO 羽田空港(南) HANEDA A.P. (S)

運賃(税込) FARE(TAX INCL) ¥3,000-

発行日 DATE OF ISSUE 2003-12-24 発行所 PLACE OF ISSUE 2-01-12

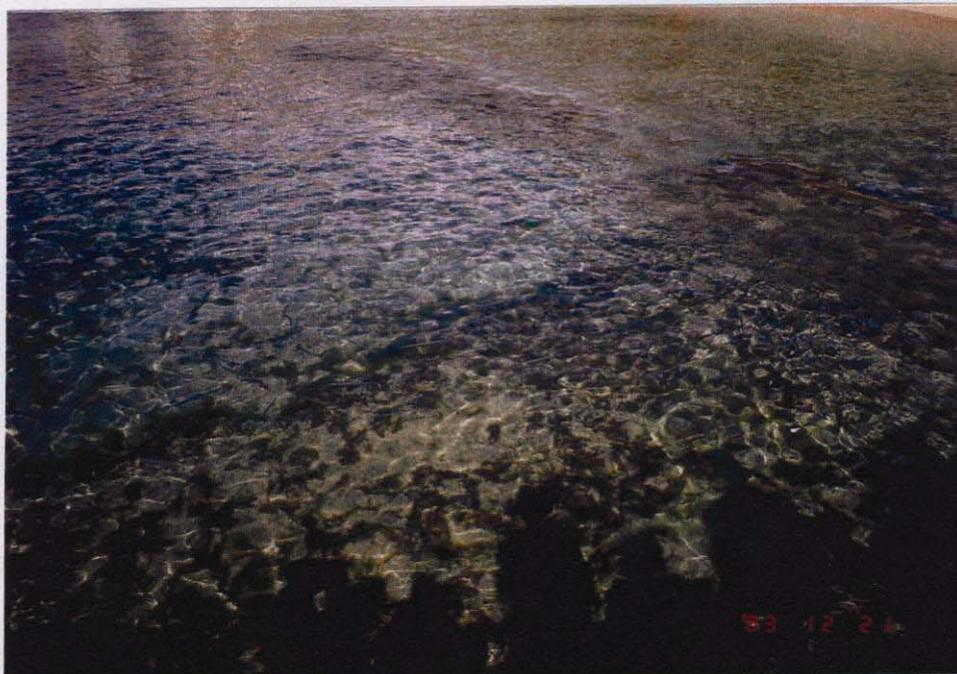
東京空港交通

B&G 財団 WEB マガジンアンドリー VOL. 7
『調査隊』 ハワイレポート (小賀優平くん)

12月21日(日)

ヌアヌパリ

ここはカメハメハ大王がオアフ軍と戦ったところですよ。すごい強風だと聞いていましたが、僕達が行った時は無風状態で気持ち良かったです。木々の緑と海と空の青のコントラストが素晴らしかったです。ただ普段は風が強いのか草や木が横倒しになっているのが不思議でした。





ワイキキ水族館

ここは僕が楽しみにしていた所のひとつで、420種類ものハワイの海に暮らす生き物を展示した水族館です。福岡にもマリンワールドという水族館がありますがそれ以上です。携帯電話のようなりモコンで水槽の番号を押すと声が出てきて日本語で丁寧に説明してくれました。

珊瑚は植物ではなく動物だということや、イソギンチャクは海の流れなどで固さや育ち方が違ってくるとも初めて知りました。

更に固有種といわれるアザラシのハワイアンモンクシールという珍しい生きものもみました。最近では野生でハワイの海に出てくるらしいです。あと特別に水族館の裏も案内してくれました。





パンチポール

ここはハワイの人達のお墓です。日本の火葬と違い燃やさずに埋めるそうです。墓石も地面に埋め込んでありました。

ハワイ州庁舎、カメハメハ大王像

ハワイ州庁舎にはホワイトハウスやくだもののきがありました。バナナの木もありハワイにいる気分になってきました。

ここではカメハメハ大王像にまつわるいわれなどを聞きました。カメハメハの母親がよく鮫を食べ、昔は人食い鮫は食べてはいけなかったにも拘わらず、食べてしまい罰として殺されそうになったこと。カメハメハのメハメハというのは「かわいそう」という意味があるということなど首をかしげるようなお話でした。



ワイキキ海岸線

ビーチに行くとサーフィンを広めた人の銅像が建っていました。又「4つの賢者の石」もありました。常夏の海らしくサーフィンをしている人や泳いでいる人たちがいました。海岸沿いのすくそばには田川では見たこともないような高層ビルが立ち並び何か異様な感じでした。僕が今までに泳いだことのある松林の中の海岸とは明らかに違いました。

海の中にはニードルフィッシュなどはじめてお目にかかる魚もいました。

12月22日(月)

ダイヤモンドヘッド

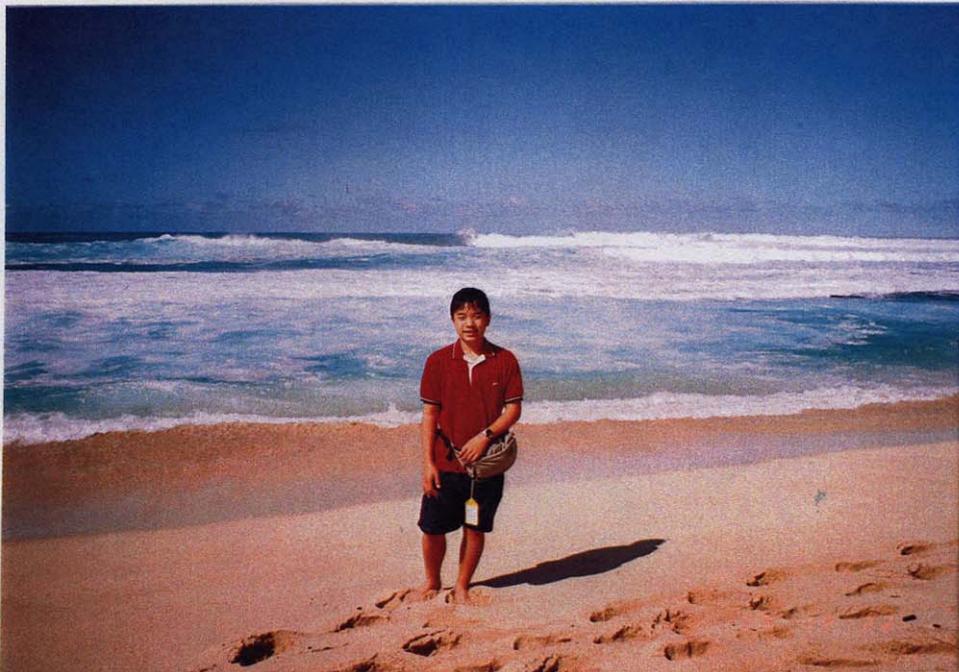
登山があると聞いていたので気合をいれていましたが、夏休みにポランティア部で登った英彦山よりかなり楽でした。火山というだけに岩石がごつごつしていました。気候が日本と違い湿気がないからか、暑いはずなのに心地よかったです。ダイヤモンドヘッドからワイキキ海岸線がきれいに見えました。



サンセットビーチ

ここは冬にビッグウェーブが来ることでも有名です。世界中から多くのサーファーが集まるらしくそれは世界レベルらしいです。ハワイのガイドのゆうこさんの話ではサーフィンにはものすごく体力を使うらしく近い将来僕も是非サーフィンに挑戦してみたいなと思いました。

驚いたのは、ハワイ諸島は太平洋の真ん中にあるために太平洋に属する国々のゴミがハワイ諸島に流れてくるということでした。悲しい現実です。



ピショップ博物館

ここはハワイに伝わる歴史文化遺産が一同に展示してありました。印象に残っているのは昔は犬の犬歯をすねにつけて踊ったり、鳥の羽をむしって洋服にしたり生き物と神と共存していた生活観が垣間見られたことです。



12月23日 (火)

ハナウマベイ、ハロナ潮吹き穴

ハワイの旅の中で僕が一番心に残っているところがここハナウマベイです。青く澄み切った海、白い砂浜、サンゴ礁。ゴーグルをつけて潜ると熱帯魚達が手をのぼすところまでやって来てじっとしています。おびえる様子もありません。本当に不思議な気持ちでした。ずっとそのままでいたい気分でした。そして説明の中でここは自然保護区になっており、美しい海や自然、多数の生物達を守るために、他のビーチより厳しい規則が設けられた海洋公園だということもわかりました。

ハロナ潮吹き穴では潮柱が吹上げられていました。また冬場にはクジラの姿を目にすることもできると待っていましたが、来ませんでした。そのかわりか海がめが来てくれました。



B&G 財団 WEB マガジンアンドリー VOL. 7
『調査隊』ハワイレポート (小賀優平くん)



B&G 財団 WEB マガジンアンドリー VOL. 7
『調査隊』 ハワイレポート (小賀優平くん)



ハワイ大学研究施設

ここはハワイに生息する生き物を学術的に飼育、研究しているところでした。飼育している鮫はブラックチップ、ホワイトチップ、ハンマーヘッドシャークの3種類でした。鮫は人の持っている五感の他に相手の正確な場所がわかる電磁波と波の振動が細かくわかる感覚をもっているそうです。あんなに近くで鮫を観察できて感激でした。更にハワイ大学の先生の話の中で驚いたのは、ハワイで鮫に食べられて死ぬ人が5人位なのにヤシの実が頭に直撃して死亡する人が年間80人もいるということでした。思わずヤシの木の下から離れました。



B&G 財団 WEB マガジンアンドリー VOL. 7
『調査隊』 ハワイレポート (小賀優平くん)



B&G 財団 WEB マガジンアンドリー VOL.7
『調査隊』ハワイレポート (小賀優平くん)



おわりに

このハワイ視察で僕は2つのことを学んだと思っています。

ひとつは環境保護という視点です。ハワイでは青く澄み切った海、白い砂浜、サンゴ礁、そして生きもの達を守るために人間同士、厳しいきまりを作っていました。ハナウマベイでは生態系を壊さないように、釣りも、餌づけも禁止です。ゴミひとつ落ちていないのはジュースやカキ水屋等の商業販売も禁止しているからです。いくらさがしても自動販売機も見当たりません。本当に自然を満喫し守りたいならこのくらいの我慢と引き換えなのだなあと身にしみてわかりました。日本ではそして今までの僕にはこのことが抜けていたように思います。このきっかけをもとに僕も環境保護ということを見つめ直したいと思います。

2つ目は最初悩んでいた言葉の壁や他県の中学生との交流を無事こなせた自信です。ビーチでバイクに乗ったアメリカ青年と身振り手振りで話せたりホテルでは夜、青森や愛媛や岐阜の中学生とウノをしたり、お互いの中学の様子や名産の自慢をしたり、楽しい時間も持てました。中3生の二人は僕のことを「優平」と呼び色々気づかせてくれました。

そしてお世話いただいたB&G財団の方々との出会いもありました。

本当にかげがえのない貴重な時間でした。こんな機会を与えて下さった皆さんに感謝の気持ちで一杯です。



B&G 財団 WEB マガジンアンドリー VOL.7
『調査隊』ハワイレポート (小賀優平くん)



B&G 財団 WEB マガジンアンドリー VOL.7
『調査隊』ハワイレポート (小賀優平くん)

参加者リスト

	NAME		氏名	所属
1	MR OSHIMA YASUO	シングル	大島 康雄	B&G財団 常務理事
2	MR TAKUBO MASAMI	シングル	田久保 雅己	B&G財団 評議員・調査レポート審査委員
3	MR SAKAKURA KAZUHISA	ツイン	坂倉 一寿	B&G財団 事業部次長
4	MR FURUYAMA TORU		古山 透	B&G財団 ネットワーク推進部次長
5	MR NAKAMURA HIROSHI	ツイン	中村 宏	B&G財団 事業部海洋企画課課長
6	MR SHINDO HIROYUKI		進藤 博行	B&G財団 事業部海洋企画課係長
7	MR KAMITAIRA HIROFUMI	ツイン	上平 啓史	
8	MR KOGA YUHEI		小賀 優平	
9	MR SHIMAZAKI KEN	ツイン	島崎 謙	
10	MR SUYAMA TOMOYA		壽山 智也	
11	MS KAZAOKA AYUMI	ツイン	風岡 歩	
12	MS TAKAHARA NAMI		高原 奈美	
13	MS CHIBA SAYAKA	シングル	千葉 さやか	日本旅行 添乗員

Name **Mr Koga, Yuhei**
お客様名 **PMRN1220**

Room **2161** Departure **12-23-03**
お部屋番号 出発日

Signature ご署名



Sheraton Princess Kaiulani

For your safety and protection, please do not leave your room key in this packet.

For the protection of your valuables, we recommend that you use the in-room safe.

お客様の安全保護のため、必ずお部屋の鍵を封筒より出して保管してください。貴重品に関しては、お部屋内の金庫をご使用されることをおすすめいたします。

Boarding Pass

Passenger Name: **BB1**
FFP Number

Origin: **HONOLULU**
Destination: **TOKYO/NARITA**

Carrier: **JL 8071 Y 3DEC**
Class: **BB1/NTA/BXG/KODOMO/**
Gate: **0710** Seat: **30A**

JAL

BOARDING PASS

Passenger Name: **KOGA/YUHEI MR**

Origin: **TOKYO/NARITA**
Destination: **HONOLULU**

Carrier: **076 B 20DEC2020**

Class: **A62** Time: **1950** Seat: **56A** No: **NO**

Passport Number: **131 9696015811 0**

ご搭乗券 Boarding Pass

039

行先 Destination: **コガ ヲウヘイ**
東京 TOKYO JAL

出発時刻 Dep. Time: **13:10** 搭乗日 Date: **12/20**

搭乗口 Gate: **4** 座席 Seat: **4 6 K**

JAL

ご搭乗券 Boarding Pass

046

行先 Destination: **コガ ヲウヘイ**
福岡 FUKUOKA JAL

出発時刻 Dep. Time: **15:50** 搭乗日 Date: **12/24**

搭乗口 Gate: **3** 座席 Seat: **3 6 K**

JAL

本輸送は運送会社の運送約款によります。Subject to general conditions of carriage.

本輸送は運送会社の運送約款によります。Subject to general conditions of carriage.

B&G 財団 WEB マガジンアンドリー VOL.7
『調査隊』ハワイレポート（小賀優平くん）

[保護者からのメッセージ 小賀優平さんのお母様より]

前略 この度は、ハワイ海岸線巡視の旅、本当にお世話になりました。初めての海外で、色々とお迷惑をおかけしたと思いますが、皆様のおかげで、素晴らしい時を過ごすことができましたようです。

やや引っ込み思案で、心配していた息子が、帰って来て、ひと回り、たくましくなったようにも感じました。

これからも、是非このような体験を多くの子ども達に、与えてあげてください。息子もこの体験を何かの形でおかえしできる様に、成長してほしいものです。とり急ぎ、お礼申し上げます。ありがとうございました。

草々